



社会福祉法人  
高岡市身体障害者福祉会

# セルフ志貴野

~ S H I K I N O ~



第20号

社会就労センター志貴野苑 高岡市葦附1239-27 TEL(0766)36-1200(代) FAX(0766)36-1203  
(障害者支援施設 志貴野苑) URL <http://www.shikinoen.jp/> E-mail : shikinol@pltcnet.ne.jp  
(志貴野苑 就労継続支援事業所)

平成31年2月発行

公益財団法人 車両競技公益資金記念財団 より  
助成金をいただき トイレと小浴室の改修を行いました



施設内に車椅子用トイレが男女各1箇所しかなく、利用者さんに不便をかけることもありましたが、車椅子の方でも利用できる広さのトイレに改修しました。



便座の補高機能を備えた便座に改修し、下肢筋力が弱くなってきた利用者さんの立ち上がりをサポートします。

深く、狭かった小浴槽をゆったりと、安心して入っていただけるよう改修しました。



# 志貴野苑祭

H30.10.20



開会あいさつ



苑祭を彩った多くの作品



会場の様子



作品とともにパチリ



ピエロのホッピー君



民謡 豊之会の皆様



今年のうどんもいい味でした



模擬店会場は大盛況！



苑祭の壁画アート  
は利用者の皆さん  
とともに楽しく製作  
しました



盛り上がりました！bingo大会

## 納涼祭

H30.8.2

猛暑の夏でしたが、暑さを忘れさせてくれる楽しいひと時でした。おいしい食事やゲーム、最高でした。



仮装カラオケ大会で大盛り上がり!



普段は  
ダンディーな  
あの人も…



利用者さんともゆっくり歓談できました。

## しきのえん フォトギャラリー

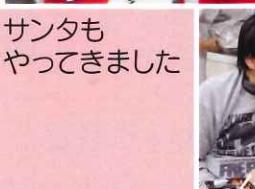


今年度も協力企業の株式会社フワノ・プロセス、不破野社長と社員の皆様がボランティアとして参加してくださいました。ありがとうございました。苑祭の後日、今回もパネルを寄贈していただきました。

## 忘年会

H30.12.11

NHK歳末たすけあいの補助を活用し、忘年会を開催しました。



戸出消防署立会いのもと、  
夜間想定避難訓練を行いました

## 避難訓練

H30.9.26



避難完了!



消防訓練の様子



避難用らせん型滑り台で2階から避難



落ち着いて避難できていました

# 平成30年度 施設の設備整備

## エレベーター更新

平成4年に設置したエレベーターが25年以上経過し、部品の製造も終了となるため更新しました。



## 加湿器導入



食堂と作業室に加湿器を設置しました。寒い時期は乾燥しやすく、風邪やインフルエンザ等の罹患に注意が必要です。利用者、職員の感染予防にも役立ってほしいものです。

## ドライブレコーダー及び防犯カメラ増設

万が一の事故記録やトラブルからの自己防衛の観点より施設の庁用車全台にドライブレコーダーを設置しました。また、苑内の防犯機能を高めるため、防犯カメラを増設しました。

## 職員トイレ改修

従来、職員トイレは和式でした。洋式化はもちろんですが、車椅子の方も利用できるスペースを確保しました。



志貴野苑の長い廊下を歩いてトイレにきたのに使用中だった…ということが無いよう、使用中時に点滅するランプを設置しました。

## 印刷科断裁機更新



昭和60年に導入し、32年余りの期間、印刷科で活躍した断裁機が修理不能の状態となり、更新しました。操作のデジタル化や安全装置が大幅に進歩しており、安心かつ効率的に作業を進めています。



断裁機搬入・設置の様子

## 平成30年度 行事実績と今後の予定

- 4月 食堂席替え
- 5月 居室変更
- 6月 定期健康診断
- 8月 納涼祭 大掃除  
個別支援計画作成会議 夏期休暇
- 9月 総合避難訓練
- 10月 志貴野苑祭
- 12月 忘年会 個人相談会  
大掃除 年末休暇
- 1月 年始休暇 定期健康診断  
個人相談会
- 2月 個別支援計画作成会議
- 3月 避難訓練・通報訓練

## 苦情解消報告

平成30年4月1日～平成31年1月末日までの期間、苦情の申し出はありませんでしたが、利用者の皆さんのが生活する上で、気軽に話せる環境づくりに努めてまいります。

## INFORMATION

### オリジナルリストバンド作りませんか？

- お求め易い価格でしかも高品質
- 少ない数でもご相談下さい

(数量、デザインにより価格が変わります。)

### 印刷のことならお任せください!!

- 広報誌・記念誌・冊誌類
- 伝票・シール
- 名刺・ハガキ・封筒
- パンフレット・チラシ



社会就労センター

志貴野苑

TEL 0766-36-1200

FAX 0766-36-1203

Email shikinoen@basil.ocn.ne.jp

# 就労事業部より

## 各科の作業風景

### 加工検査科



### 印刷科



### 加工検査科 (就労継続B型)

## 厨房だより

今年は暖冬だとはいえ、まだまだ寒い日が続きます。そんな時はあったかいものを食べればほっこりあたたまりますよね。かんたんにできるあったかメニューを紹介します。鍋やおでんだねにもなるので、いろいろアレンジして食べてみてください。



### れんこんボールの和風あんかけ

#### 材料(4人分)

A	れんこん	400g
	木綿豆腐	140g
	豚ひき肉	80g
	片栗粉	大3
	生姜しづく汁	大1
	塩	少々
B	だし汁	1カップ
	しょうゆ	大1
	みりん	大1
	しめじ	40g
	人参	20g
	水とき片栗粉	適宜
	みつば	適宜
	わさび	適宜

#### 作り方

- ① レンコンはすりおろし、豆腐はくずして軽く水気を絞つておく。
- ② Aのれんこんボールの材料を混ぜ合わせる。
- ③ ②を一口サイズにまるめ耐熱皿にならべる。
- ④ ふんわりラップをし、電子レンジ600wで約3分加熱する。
- ⑤ Bを入れ人参がやわらかく煮えたら水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑥ ④のレンコンボールをお皿に盛り付け、⑤のあんをかけ、みつばとわさびを添える。

#### アレンジ方法

れんこんボールは、レンジで加熱するともっちり、油で揚げるとほっくり、フライパンで焼くとパリッとしっかりした食感が楽しめます。また、中の具材は自由にアレンジ、えびや人参、コーン、枝豆などを混ぜ込むと色彩もあざやかになります。それぞれを鍋や、おでん、甘酢あんでからめたり、ポン酢をかけたり、お好み焼き風にしたりといろんな味わいを楽しめます。

#### れんこんの栄養



秋から冬に旬を迎えるれんこんは糖質が多いため、豊富なビタミンCは加熱しても損失しにくく、風邪予防や疲労回復に効果があるといわれています。また食物繊維も豊富で便通を良くする他に腸内の発ガン物質を排出して大腸ガンや動脈硬化、高血圧予防の効果も期待できます。

れんこんは、すりおろし、熱をかけることによってもっちりとお餅のような食感に変わるので、れんこんが苦手な子供や歯の弱い高齢の方でも食べられます。ぜひ一度作ってみてください。

# 支援センターだより

(高岡市志貴野身体障害者相談支援センター)

## 平成29年度の相談支援内容

		(件)
福祉サービス利用		4,251
障害や病状の理解		7
健康・医療	医療機関への同行・紹介	1
	服薬管理・健康管理	108
不安の解消・情緒安定(傾聴)		3
保育・教育	幼稚園・保育園の紹介	0
	教育・進路に関わる支援	0
家族関係・人間関係		18
年金・手当・生活保護に関するもの		14
生活技術	金銭管理	2
	家事	2
	育児	0
就労		41
社会参加・余暇活動	サークル活動の紹介・同行	9
	外出・移動に関する支援	2
権利擁護	虐待	0
	成年後見人利用について	0
その他		181
合計		4,639

合計で4,639件相談支援として活動しました。

- ・短期入所、ヘルパーを使いたいな…

- ・住宅改修できるかなあ

- ・車椅子を修理したいなあ…

- ・退院したら自分の家で生活できるかな

- ・介助してもらって、入浴したいな…

- ・自分に合った自助具でご飯を食べたいな…

上記などの相談を受け、各関係機関と連携を取つて対応しています。

また、サービス等利用計画も作成しています。



場 所 高岡市博労本町4-1(高岡市ふれあい福祉センター内)

TEL (0766)28-8670

FAX (0766)28-8673

E-mail tssc@poem.ne.jp

受付時間 月、水、木、金 …… 8:30～19:00

火 ……………… 8:30～17:15

## ご支援・ご寄付 ありがとうございます

(平成30年4月～平成31年2月末日まで)

- 公益財団法人 車両競技公益資金記念財団
- NHK歳末たすけあい義援金
- 公益財団法人 富山県善意銀行
- 高岡まこと銀行 ●JA高岡女性部
- 酒井信之 様 ●山本幼子 様

(順不同)



長澤 勝 様より今回も  
おいしいお米をいただきました

平成最後となるセルフ志貴野 第二十号をお届けいたします。  
「平成」という慣れ親しんだ元号も、新元号に変わるまで、残すところ三ヶ月をきりました。平成生まれの私にとって、初めて時代を跨ぐ体験となることから待ち遠しくもあり、そして少し切ないような気持ちにもなります。今は何かと「平成最後の」というキヤッチフレーズを耳にしますが、この言葉を聞くと、いつも通りの日常が何か特別な時間を過ごしているように感じ、何かしておかなくては!と、つい煽られてしまっています。  
三十年間続いた平成を振り返ると、消費税導入に始まり、介護保険制度の施行やマイナンバー制度等で社会制度が大きく変わりました。県内では、北陸新幹線が開業し、大きな話題となつたのは記憶に新しいところです。当苑では、平成二十三年度に障害者自立支援法により、入所授産施設から障害者支援施設および就労継続支援B型事業所へと移行し、平成と共に歴史を重ねてきました。平成から新しい時代へ: この節目を大切にし、職員一同、今後もより良い施設作りに励んで参りたいと思います。

## あとがき

## 研修講演会 「移動の介護技術」

講師 富山医療福祉専門学校

非常勤講師 萩島 久裕 氏

平成30年11月9日(金)

18:00～19:30

於: 志貴野ホーム障害福祉センター



「移動の介護技術」において、対象者本人の移動能力がどれだけあるかを理解し、援助者だけの力に頼らず対象者自身の力を引き出すこと(割り勘の法則)が必要であると話されました。また、援助する際には対象者の体を小さくまとめ、援助者は重心の位置合わせを意識し、大きな筋肉を使うこと等が大切であると実技を通して私たちにわかりやすくご説明くださいました。

そして最後に腰痛を予防するため、援助者自身が負担を軽減できるように考えながら動くことや体力強化も必要であるとまとめられました。

先生が今まで取り組んでこられた実例を交えたお話はユーモアあふれる内容となっており、時には笑いもある和やかな雰囲気の研修となりました。今回の研修で学んだことを普段の介助に生かしていくこうと思います。